## (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-165850

(P2000-165850A)

				(43)公開日	平成12年6月	16日 (2000. 6. 16)
(51)Int.CL'		戲別記号	FΙ			テーマコート*(参考)
H04N	7/18		H04N	7/18	G	5 C O 2 2
GO6T	7/20			5/232	C	5C054
H04N	5/232		G06F	15/70	410	5L096
						9 A O O 1

	<u> </u>	審查請求	未請求 請求項の数1 OL (全 6 頁)
(21)出顧番号	<b>特顧平10-333568</b>	(71)出扇人	000005821 松下電器座業株式会社
(22)出順日	平成10年11月25日(1998, 11.26)	1	大阪府門其市大字門真1006番地
	•	(72)発明者	堀川 積弘
•		· ·	香川県高松市古新町8番地の1 松下寿電
			子工業株式会社内
	• .	(72)発明者	細川 美紀
	·		香川県高松市古新町8番地の1 松下寿電
•			子工業株式会社内
		(74)代理人	100097445
		1	弁理士 岩橋 文雄 (外2名)

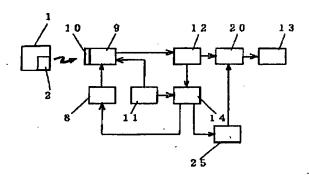
#### 最終質に続く

#### (54) 【発明の名称】 移動体迫尾装置

# (57)【要約】

【課題】 追尾用の赤外LEDが取り付けられた移動体 を追尾撮像する移動体追尾装置に関するもので、別途追 尾用の光信号の検出手段を使用することなく、移動体の 撮像手段自体の映像信号より前記光信号を検出し除去す

【解決手段】 追尾対象の移動体1を撮像するカラーC CDカメラ9の映像信号から前記移動体1に取り付けら れ点滅する赤外LED2の位置を検出手段14により検 出し、回動手段8により前記赤外LED2が、画面上略 中央方向となるよう前記カラーCCDカメラ9を移動さ せ、かつ、メモリ22に一時的に格納された前記赤外し ED2の点灯中の映像信号を含む所定の領域を、消灯中 の映像信号を含む領域に置換せしめる。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 追尾対象の移動体に取り付けられ所定の間隔を有して点滅する光信号を放射する光発信手段と、所定の撮像範囲を前記光発信手段の光信号とともに撮像して映像信号に変換する撮像手段と、その映像信号より前記撮像範囲内における前記光信号の放射位置を検出する検出手段と、その検出手段により得られた結果に基づいて前記放射位置が前記撮像範囲の所定の位置になるように前記撮像手段の撮像方向を左右に回動せしめる回動手段と、前記光発信手段の点灯中の映像信号を含む所定の領域を、前記光発信手段の消灯中の映像信号を含む所定の領域により置換せしめる置換手段を備えたことを特徴とする移動体追尾装置。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、追尾対象の移動体を追尾する移動体追尾装置に関するものであり、特に追尾対象であることの表示のため、移動体より放射された光信号と前記移動体とを同一の扱像手段により振像する具体的構成に特徴を有するものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来、移動体を追尾する移動体追尾装置 として、図5に示す構成のものが実用化されている。図 5は従来の移動体追尾装置のシステム構成を示すブロッ ク図である。

【0003】図5において、1は追尾対象の移動体、2 は追尾対象であることの表示のために前記移動体1に取 り付けられ赤外光を常時放射する光発信手段である赤外 LED、3は所定の摄像範囲を撮像する白黒CCDカメ ラ、4は前記白黒CCDカメラ3のレンズと白黒CCD イメージセンサ間に配置され赤外光のみを通過させる I R通過フィルタ、5は前記白黒CCDカメラ3を駆動す る第1のCCD駆動回路、6は所定レベル以上の信号を 抽出することにより、前記赤外しED2の映像信号を抽 出する赤外光信号処理回路、7は前記赤外光信号処理回 路6により得られた赤外光信号からその前記攝像範囲に おける水平位置を検出する検出回路、8は前記検出回路 7により得られた結果に基づいて前配白黒CCDカメラ 3を図示せぬモータにより左右方向へ可逆的に回動する 回動手段、9は前記移動体1の撮像手段であるカラーC CDカメラ、10は前記カラーCCDカメラ9のレンズ とカラーCCDイメージセンサ間に配置され赤外光のみ をカットするIRカットフィルタ、11は前記カラーC CDカメラ9を駆動する第2のCCD駆動回路、12は 前記カラーCCDカメラ9からの映像信号のブランキン グ部のノイズを除去し、NTSC信号を作成する映像信 号処理回路、13は前記映像信号処理回路12により作 成されたNTSC信号をモニター等に表示する表示回路

【0004】前記白黒CCDカメラ3は前記カラーCC 50 現による画質の劣化を生じることなく、装置の小型軽量

('2') 000-165850 (P2000-165850A)

Dカメラ9の下部にその光軸が略同一になるように、前記回動手段8上に固定され、前記カラーCCDカメラ9とともに水平方向に回動するように取り付けられており、また、前記白黒CCDカメラ3の機像範囲は前記カラーCCDカメラ9の撮像範囲よりも広い範囲を撮像可能に構成されている。

【0005】そして、前記移動体1の前記赤外LED2からの赤外光を受け、前記IR通過フィルタ4および前記白黒CCDカメラ3を介して、前記赤外光信号処理回路6により前記赤外光信号のみを得る。前記第1のCCD駆動回路5より発生する水平同期信号と前記赤外光信号との時間差から前記白黒CCDカメラ3の撮像範囲における赤外光の水平方向の位置が検出回路7により判定され、その結果に基づいて前記回動手段8を動作させ、前記赤外光の映像信号が水平走査期間の所定の位置、例えば中央に位置するよう、前記白黒CCDカメラ3の光軸の制御を行うものである。

#### [0006]

【発明が解決しようとする課題】上記構成により追尾対象の移動体の追尾動作が行われるのであるが、上記のように赤外光を追尾用の信号とする場合には、前記赤外光の通過による映像信号への不要な信号を完全になくして再現性の良いカラー信号を得るためには、カラーCCDカメラの前面に配置するIRカットフィルタの特性として可視波長領域の一部をもカットする必要があり、前記カラーCCDカメラの感度が悪くなって、特に室内では照明が必要になったり、あるいは、前記IRカットフィルタのIR波長領域まで通過させて前記カラーCCDカメラの感度を重視する場合には、前記赤外光の通過により映像信号へ不要な信号が出現するという同題があった。

【0007】上述の課題に鑑み、本発明は、別途、追尾用の白黒カメラおよびその処理回路を使用することなく、前記赤外LED等の追尾用の光信号を前記カラーCCDカメラにより提像可能とし、移動体の追尾を行うとともに、その点滅動作を利用して検出された前記光信号を除去する具体的構成を提供するものである。 【0008】

【課題を解決するための手段】前配課題を解決するために、本発明の移動体追尾装置は、移動体に取り付けられ所定の間隔で点滅する光信号を放射する光発信手段を、前記光発信手段が撮像範囲内の所定の位置に位置するように前記カラーCCDカメラを移動せしめることにより、前記移動体の追尾を行い、撮像された映像信号の前記光発信手段の点灯中の映像信号を、消灯中の映像信号により置換するよう構成したことを特徴するものであり、この構成によって、別途、追尾用の撮像手段および専用の光信号の検出手段を設けることなく、また、カラーCCDカメラの感度を低下させたり、前記光信号の出現による両質の企业を生じることなく、禁腎の小型軽度

(3) 000-165850 (P2000-165850A)

3

化と、装置のコストの低減の実現に多大な効果が得られ **る.** 

#### [0009]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1記載の発明は、 追尾対象の移動体に取り付けられ所定の間隔を有して点 滅する光信号を放射する光発信手段と、所定の撮像範囲 を前記光発信手段の光信号とともに撮像して映像信号に 変換する撮像手段と、その映像信号より前記撮像範囲内 における前記光信号の放射位置を検出する検出手段と その検出手段により得られた結果に基づいて前記放射位 置が前記撮像範囲の所定の位置になるように前記撮像手 段の撮像方向を左右に回動せしめる回動手段と、前記光 発信手段の点灯中の映像信号を含む所定の領域を、前記 光発信手段の消灯中の映像信号を含む所定の領域により 置換せしめる置換手段を備えたことを特徴とする移動体 追尾装置であって、別途、追尾用の撮像手段および専用 の光信号の検出手段を必要としないため、装置を小型軽 量化およびコストの低減を実現でき、前記光信号が所定 の間隔で点滅することを利用して前記光信号を検出で き、点灯中の前記赤外LEDの映像信号を消灯中のその 20 映像信号に置換するものであるため、IRカットフィル タの可視波長領域の一部をカットすることなく、その 分、カラーCCDカメラの感度を低下させたり、前記光 信号の出現による画質の劣化を軽減、除去できるという 作用を有する。

1に記載された発明の実施の形態について、図1ないし 図4を用いて説明する。なお、前述した従来例と類似の 機能を有する部品については同一の符号を付している。 【0011】図1は本発明の実施の形態における移動体 30 追尾装置のシステム構成を示すブロック図、図2は同移 動体迫尾装置の要部詳細プロック図、図3は同移動体追 尾装置のIRカットフィルタおよびカラーCCDイメー ジセンサの波長に対する相対感度と赤外LEDの波長に 対する特性図、図4は本発明の実施の形態における移動

体追尾装置により、静止した移動体1を追尾する際に出

力される映像信号波形図を示す。

【0010】(実施の形態1)以下に、本発明の請求項

【0012】前述した従来例の移動体追尾装置との異な る点は、別途、白黒CCDカメラ等の装置およびその処 理回路を使用することなく、追尾対象の移動体を撮像す 40 る手段自体により、そのカラーCCDカメラ9に設けら れた I Rカットフィルター1 0を通過する赤外領域の光 を、従来例のIRカットフィルターほどカットせず、前 記赤外領域の光により前記カラーCCDイメージセンサ が飽和しないように構成し、その通過した赤外領域の光 を利用し、さらに、前述の移動体1に取り付けられ画面 に出現する点灯中の赤外LED2の映像信号を、消灯中 の赤外LED2の映像信号に置換せしめ、前記点灯中の 赤外LED2の映像信号を除去する点にある。

メラ9より得られた映像信号から前記光信号を検出する 検出手段、20は赤外LED2の点灯中の光信号を含む 所定の領域を、消灯時の略同一の領域に置き換える置換 手段である。

【0014】図2において、15は映像信号処理回路1 2の出力より所定のレベル以上の信号を抽出する信号レ ベル検出部、16は前記信号レベル検出部15の出力で あって、所定の出現周期を有する出力を検出する周期検 出部であって、前記信号レベル検出部15とともに前記 検出手段14を構成している。また、21はアナログの 映像信号をデジタル信号に変換するAD変換回路、22 は前記デジタル信号を一時的に格納するメモリ、23は 前記メモリ22に格納されたデジタル信号をアナログの 映像信号に変換するDA変換回路、24は前記映像信号 処理回路12により得られた映像信号と前記メモリ22 に格納され前記DA変換回路23によりアナログ信号に 変換された映像信号とを切り替えるアナログスイッチで あって、前記AD変換回路21、前記メモリ22、前記 DA変換回路23とともに前記置換手段20を構成して おり、25は前配置換の実行のタイミングを設定する遅 延回路である。

【0015】図3において、前記カラーCCDカメラ9 に入射する光の波長(横軸)に対する前記カラーCCD カメラ9の相対感度(縦軸)を示しており、Aは前記力 ラーCCDカメラ9に使用されているCCDイメージセ ンサの相対感度、BはIRカットフィルター10の相対 感度、Cは赤外LED2の相対感度である。

【0016】従来は赤外光専用の白黒CCDカメラ3に より、前記赤外LED2を検出していたが、本発明によ れば前記カラーCCDカメラ9により、必要な移動体1 の映像とともに前記赤外LED2を撮像するため、前記 赤外LED2による信号の検出が必要であり、まず、そ の検出方法を下記に示す。

【0017】上記構成によると、2.0m離れた約12 00ルクスにおいて、50%グレー均一画面中の前記赤 外LED2を撮像すると、自動レンズ絞り調整の設定、 あるいは、種々の要因にも依るが、前記赤外LED2の 出力は前記映像信号処理回路12の出力において、同期 信号レベル0.285 Vに対して、約0.3 Vのように カラーCCDイメージセンサが飽和しない程度の出力が 現れる。前記赤外LED2は、実際は、10フィールド の期間点灯し10フィールドの期間消灯するように周期 的に点滅しているのであって、前記赤外LED2の映像 信号上の大きさは、その波形上水平走査方向に約3 u S ecであり、かつ、理解し易くするために、前記赤外し ED2の点滅の間隔は垂直同期パルスに同期しているも のと仮定して説明する。

【0018】図2に示すように、前記レベル検出部15 により前記映像信号処理回路12の出力信号のレベルを 【0013】図1において、14は前記カラーCCDカ 50 判定後、前記周期検出部16によりその点滅周期を判定 10

5

することにより、前記赤外LED2の検出が可能である。すなわち、前記映像信号処理回路12の出力信号に対して、例えば0.2 V以上のレベルの信号を前記レベル検出部15により検出しておき、その信号の発生時間を図示せぬCPUにて観測し、前記周期検出部16により約166.7 mSec(10フィールド)発生し、約166.7 mSec(10フィールド)その発生が失われる場合が、前記赤外LED2であると検出できる。

【0019】一方、回動手段8は上述の前記赤外LED 2を検出後、前記赤外LED 2 (移動体1)の映像信号が水平走査期間の略中央に位置するよう、前記回動手段8の制御を行うものである。すなわち、図4 (a)に映像信号波形を示すように、前記赤外LED 2が画面左端部に点滅して位置している場合、前記検出手段14によりその位置を検出し、前記赤外LED2の光信号が画面上略中央となる方向へ、前記回動手段8により前記カラーCCDカメラ9を、一定速度(前記光信号が画面左端部から画面略中央までを1.67秒)で回動する。

【0020】そして、点灯中の映像信号波形中の光信号 αは、第1~第10フィールド、第21~第30フィー ルドおよび第81~第90フィールドに出現し、前記光 信号αの中心位置は第1フィールドのmラインにおいて は水平同期パルス8の立ち上がり部より、前記水平同期 パルスβの立ち上がり部より5uSecの位置に位置 し、約3 u S e c の幅を有する信号であり、回動手段8 により前記赤外LED2は、水平走査期間の略中央まで 移動しているため、光信号の領域は前記水平同期バルス 8の立ち上がり部から、1フィールド毎に約0.24 u Secずつ画面中央方向に移動している。すなわち、前 記赤外LED2の光信号αは、100フィールド後(約 30 1.67秒後) の第100フィールド以降においては、 前記回動手段8により水平走査期間の略中央に位置する ように構成されている。図4には第1フィールド、第1 1フィールド、第21フィールド、第91フィールド、 第101フィールドおよび第111フィールドを代表し て表示しており、その他のフィールドについては省略し ている.

【0021】そして、第4図(b)に示すように、第11フィールドのmラインの消灯中の一部分の領域P(例えば前配赤外LED2を含む移動体1あるいはその移動体1の一部)を前記メモリ22に一時的に格納し、その格納された前記領域Pを第21~第30フィールド以降の領域Yの代わりに、約0.24uSec×そのフィールド番号の数だけ前記遅延回路25により遅延して置換すれば良い。また、例えば、前記赤外LED2の周辺が、例えば、均一色のセータのような衣服を着た人物であるような場合には、前記メモリ22に格納された前記領域Pを、第101~第110フィールド以降のZの代わりに、約0.24uSec×そのフィールド番号の数だけ前配遅延回路25により遅延して置換すれば良い。

('4') 000-165850 (P2000-165850A)

【0022】また、例えば、前記赤外LED2の周辺が、時間とともに変化するような場合には、前記メモリ22に前記赤外LED2の点灯直前のフィールドの領域を格納し、その領域Qを、第101~第110フィールド以降のZの代わりに、約0.24uSec×そのフィールド番号の数だけ前記遅延回路25により遅延して置換すれば良い。

【0023】その置換方法としては図2に示すように、前記AD変換回路21を介して前記メモリ22に格納された消灯中の前記光信号を含む第11~第20フィールドの領域Pを、前記DA変換回路23を介して、前記映像信号中の点灯中の前記光信号を含む第21~第30フィールドの領域Yに、前記水平同期パルスβの立ち上がり部から約2.4uSec×10+0.24uSec×10=約635.7uSec)遅延して、前記アナログスイッチ24により置換するものである。

【0024】ここで、消灯中の前記光信号を含む直前の第91~第100フィールドの領域Qを、第101~第110フィールドの領域Zの代わりに置換しても良い。【0025】また、10フィールド分の点灯期間と10フィールドの消灯期間の後、次の1フィールドの再点灯直後の約16.7mSecの期間に前記赤外LED2の正確な位置を知ることができるため、前記赤外LED2の再点灯直後の1フィールドは、上述の計算による消灯中の前記光信号を含む領域を点灯中の前記光信号を含む領域の代わりに置換し、次のフィールド以降はその直前のフィールドの前記映像信号のレベルとその有無の間隔をそれぞれCPUにて常時観測しており、正確な領域へそのズレを容易に補正することもできる。

【0026】なお、以上の説明では、前記赤外LED2 の再点灯直後の1フィールドは、上述の計算による置換 を行いその次のフィールド以降は正確な置換を行うよう 述べたが、10フィールド分の点灯期間と10フィール ドの消灯期間の後、再点灯直後の1フィールド分の約1 6.7mSecのみの点灯であれば、その点灯をそのま ま表示してもほとんど連和感を生じないため、前配再点 灯直後の1フィールド分については上述の計算による置 換を行わずそのまま点灯し、次のフィールド以降、例え ば、第21フィールド、第101フィールドはそのまま の映像信号を表示し、第22~第30フィールドの点灯 中の前記光信号を含む領域Yの代わりに第11~第20 フィールドの消灯中の前記光信号を含む領域Pを、第1 02~第110フィールドの点灯中の前記光信号を含む 領域Zの代わりに第11~第20フィールドの消灯中の 前記光信号を含む領域Pあるいは第91~第100フィ ールドの消灯中の前記光信号を含む領域Qを置換しても 良い。

【0027】また、前記赤外LED2の点滅する光信号 50 は、常時点灯させた前記赤外LED2のカラーCCDカ

メラ9側に回転する遮蔽板により、前記赤外LED2の 光を遮蔽させて作成しても良い。・ [0028]

【発明の効果】別途、白黒CCDカメラ等の光信号の検 出手段を使用することなく、追尾対象の移動体を撮像す る撮像手段自体により、前記移動体をその移動体に取り 付けられ点滅する赤外LEDとともに撮像して、前記光 発信手段の点灯中の映像信号を含む所定の領域を、前配 光発信手段の消灯中の映像信号を含む所定の領域により 置換せしめることにより、被写体として不要な前記赤外 10 光による信号を除去できるという有利な効果が得られ る。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態における移動体追尾装置 の要部プロック図

【図2】同移動体追尾装置の要部詳細ブロック図

【図3】同移動体追尾装置の I Rカットフィルタおよび カラーCCDイメージセンサの波長に対する相対感度と 赤外LEDの波長に対する特性図

【図4】同移動体追尾装置の水平走査時間単位の映像信 20 23 号波形図

【図5】従来の移動体追尾装置の要部プロック図 【符号の説明】

(15) 000-165850 (P2000-165850A)

8

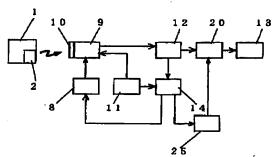
- 1 移動体
- 2 赤外LED
- 3 白黒CCDカメラ
- 4 IR通過フィルタ
- 5 第1のCCD駆動回路
- 6 赤外光信号処理回路
- 検出回路
- 8 回動手段
- 9 カラーCCDカメラ
- 10 IRカットフィルタ
- 11 第2のCCD駆動回路
  - 映像信号処理回路
- 13 表示回路
- 14 検出手段
- 15 レベル検出部
- 16 周期検出部
- 20 置換手段
- 21 AD変換回路
- 22 メモリ
- DA変換回路
  - 24 アナログスイッチ

[図2]

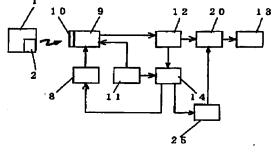
20

25 遅延回路

[図1]



【図31



激灵特性 100 100 90 80 70 60 安 40 30 20 10 8 8 波曼(nm)

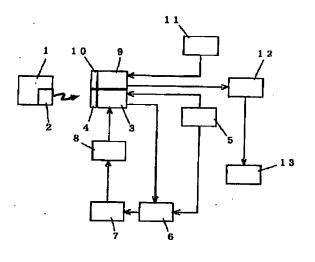
(6) 000-165850 (P2000-165850A)

【図4】

(a)



【図5】



フロントページの続き

F ターム(参考) 50022 AB15 AB62 AB63 AC00 50054 CF06 CG02 CG05 CG07 EJ05 FC08 FF02 5L096 BA08 BA18 CA02 DA05 FA09

FA69 GA55 HAQ5

9A001 EE02 EZ05 HZ27 JJ77 KK56